



本町ほのぼのだより 第22号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 TEL 03-3373-1666

発行年月日：平成26年12月27日 第22号

第22回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

伝えたい！日本の伝統芸能

本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画、音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第22回目となる今回は、「伝えたい！日本の伝統芸能」と題して、伝統芸能をご紹介します。

歌舞伎や能、文楽、日本舞踊、落語…。日本にはさまざまな伝統芸能が残っています。

皆さんは、これらの伝統芸能にどのようなイメージをお持ちでしょうか？

「堅苦しい」「わかりにくい」といったイメージをお持ちの方もいるでしょう。けれども、伝統芸能は長い歴史の中で貴族だけではなく庶民により育まれてきたものであり、現在の私たちでも楽しめるものです。

また、歌舞伎や能楽、狂言などは、ユネスコの世界無形文化遺産に登録され、その価値が見直されています。

今回の展示を通じて、伝統芸能について知識を深めていただけたら、幸いです。



展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成26年12月27日(土)～平成27年2月26日(木)

※ 展示資料は貸出もできます。

伝統芸能とは

『伝統芸能』とは、ある地域や国に古くからあった芸能のことをさします。芸能とは、音楽・舞踊・演劇などの総称です。日本の伝統芸能は、日本古来の祭りから発生し、中国や朝鮮など大陸の文化に影響を受け、現在に伝わる芸能になりました。主なものに、歌舞伎、能や狂言、文楽（人形浄瑠璃）、雅楽、邦楽、落語などがあります。また、日本各地に地域性の強い芸能が伝わっています。

伝統芸能の種類

演劇・人形劇

- 歌舞伎
- 能
- 狂言
- 文楽など



舞踊

- 神楽
- 田楽
- 歌舞伎舞踊
- 琉球舞踊など



音楽

- 邦楽
- 雅楽など



演芸・その他

- 落語
- 講談
- 大道芸など



主な伝統芸能

歌舞伎

江戸時代初期の「かぶき踊り」から発展した伝統芸能。音楽、舞踊、演技が融合した芸術。日本のミュージカルとも言えます。男性が女性の役を演じるほか、「隈取」や「早替え」などの特徴があります。



能

室町時代の世阿弥により大成した伝統芸能。能面と呼ばれる特殊な仮面をつけた俳優が、音楽にあわせて舞や動作で感情を表現する劇です。



狂言

能と同じルーツの伝統芸能です。狂言のテーマは「笑い」です。能が、美しく神秘的な話が多いのに対し、滑稽な話が多いです。狂言で使われるお面はユーモラスなのが特徴です。

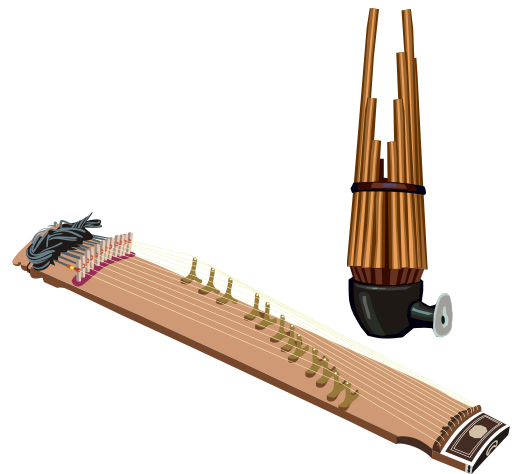


文楽

義太夫節（浄瑠璃）という音楽に合わせて「人形」を操る劇です。義太夫節は、「太夫」と呼ぶ語り手と「三味線」の奏者によって演奏されます。「人形」は一体の人形を三人で操ります。この三人遣いは、世界に例のない方法です。

雅楽

奈良時代に成立した日本の宮廷音楽のことです。大陸から渡来した音楽と日本古来の伝統音楽が影響しあってできました。「管弦」「国風歌舞」「舞楽」などの種類があります。



邦楽

邦楽は日本の伝統音楽のことを言います。主に江戸時代に発達した伝統音楽を『邦楽』と呼びます。歌舞伎、文楽のような他の芸能とむすびついてより大きな総合芸術を構成するものが多いです。



落語

滑稽な話を手ぶり身ぶりをまじえて語り、話の最後にしゃれた「落ち」で終わらせる演芸のことです。滑稽な話が多いですが、怪談ものや人情ばなしなどもあります。

各地の郷土芸能

日本の各地には、さまざまな伝統芸能が伝承されています。ここでは、著名な郷土芸能を紹介します。

三河万歳

三河万歳は愛知県の安城市、西尾市、幸田町に伝わる伝統芸能です。

万歳は現在行われている漫才や、歌舞伎や浄瑠璃の基となったと言われ、烏帽子に大紋を着た太夫が、才蔵の打つ鼓に合わせ、めでたい文句を掛け合いで唱えるものです。

三河万歳には三つの演目があり、伝統的な神道三河万歳、賑やかな三河御殿万歳、明治以降に取り入れられ、歌舞伎の名場面を題材にした娯楽性の高い三曲万歳があります。

●北海道の伝統芸能

アイヌの舞踊
松前神楽

●東北の伝統芸能

黒川能
鬼剣舞

●関西の伝統芸能

壬生狂言
播州歌舞伎

●中国の伝統芸能

佐陀神能
備中神楽

●関東の伝統芸能

板橋の田植舞
相模人形芝居

●中部・北越の伝統芸能

佐渡の人形浄瑠璃
郡上踊

●四国の伝統芸能

阿波人形浄瑠璃
綾子踊

●九州の伝統芸能

幸若舞
高千穂の夜神楽

●沖縄の伝統芸能

琉球舞踊
沖縄歌劇

鬼来迎(きらいごう)

千葉県山武郡広濟寺に鎌倉時代初期から伝わる、因果応報、勧善懲悪を説く日本唯一の古典的地獄劇です。悪人が死後墮ちると言われる地獄を劇として表現したものです。劇は恐ろしい地獄の責め苦を中心とし、地蔵菩薩と観音菩薩の救いを描きます。地獄で閻魔大王が亡者をさばく場面に鬼婆が登場しますが、この鬼婆は赤ちゃんを抱いて大声で驚かせます。これは「虫封じ」と言って驚いた赤ちゃんが大泣きすると疳の虫が封じられ、健康に育つと言われているからです。

中野の郷土芸能

中野区にも、現在まで伝わっている郷土芸能があります。私たちの町に伝わっている郷土芸能を紹介します。

江古田 の獅子



江古田の氷川神社には鎌倉時代から伝わる獅子舞があります。毎年10月の第一日曜日に行われる例大祭で奉納されます。

江古田の獅子舞は、大獅子、中獅子、女獅子からなる三匹獅子です。この獅子舞には多くの特徴があり、第一に青龍、白虎、朱雀、玄武の四神に随行していることがあげられます。三匹獅子は都内や近県にも多く残されていますが、四神に随行しているところは他にはありません。また平安時代の衣装をまとい、折り鳥帽子と市女笠を用いていることも他には見られない特徴です。他にも笛や舞い方などに特徴があり現在まで受け継がれています。

江戸時代には三代将軍家光公が江古田に鷹狩りに来た時に御覧になり、その由緒により氷川神社祭礼の際、「御用」とかいた高提灯を掲げることが許されました。これは当時では破格の特権であり、江古田の獅子舞は非常に格式ある芸能と言えます。

鷺宮囃子は、江戸時代から伝わる伝統芸能で、中野区無形民俗文化財に指定されています。

大太鼓、しめ太鼓二人、笛、鉦（かね）五人一組で演じられるお囃子で、相模流に属し、阿佐ヶ谷を經由して鷺宮に伝わったといえます。

鷺宮囃子保存会の方々が保存、伝承に努めており、鷺宮八幡神社で毎年八月に行われる例大祭では神輿と共に街を巡り、祭りを盛り上げます。また福蔵院の節分会でも毎年演奏されるなど、様々な活動が行われています。

鷺宮 囃子



おすすめの本

『ニッポンの伝統芸能』 榎出版社 2011年

歌舞伎や能、狂言、文楽に興味はあるけれど、よくわからないという方にお勧めです。歌舞伎などの概説だけでなく、これらが鑑賞できる劇場の案内や独特の舞台の説明などが載っています。この図書を参考に、伝統芸能を楽しんでみてはいかがでしょうか？

参考文献 『鷺宮八幡神社御祭禮』 株式会社シエンアート 吉永喜淵 編 P45A 本町図書館所蔵

『中野区内の文化財研究 江古田の獅子舞』 橋本喜一 著 P47A 本町図書館所蔵

『最後の万歳師』 日川好平 著 386.8 ヒ 本町図書館所蔵

『ポブラディア情報館 伝統芸能』 三隅治雄 監修 ポブラ社 031 ポ 中央図書館所蔵

展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
こんなに面白かった！「ニッポンの伝統芸能」	齋藤孝 著	PHP 研究所	2011	361.5 サ
47 都道府県・伝統行事百科	神崎宣武 著	丸善出版	2012	386.1 カ
最後の万歳師	日川好平 著	風媒社	2011	386.8 ヒ
盆おどる本	盆踊ろう会 編	青幻舎	2014	386.8 ボ
民俗芸能探訪ガイドブック	星野紘 編	国書刊行会	2013	386.8 ミ
邦楽入門	西川浩平 著	ヤマハミュージックメディア	2013	768 ニ
雅楽を知る事典	遠藤徹 著	東京堂出版	2013	768.2 エ
ニッポンの伝統芸能		埴出版社	2011	772.1 ニ
上方伝統芸能あんない	堀口初音 著	創元社	2011	772.1 ホ
まんがで楽しむ能の名曲七〇番	村尚也 文 よこうちまさかず 漫画	檜書店	2007	773 ム
まんがで楽しむ狂言ベスト70番	村尚也 文 山口啓子 漫画	檜書店	2011	773.9 ム
役者がわかる！演目がわかる！歌舞伎入門	犬丸治 監修	世界文化社	2014	774 ヤ
文楽へようこそ	桐竹勘十郎 著	小学館	2014	777.1 キ
古今亭志ん朝		河出書房新社	2014	779.1 コ
落語日和	落語日和編集委員会 編	山川出版社	2014	779.1 ラ

「伝統芸能」について調べてみよう！

1. キーワードを使って調べよう

次のキーワードを参考に、「伝統芸能」について調べよう。

芸能	郷土芸能	古典芸能	舞台芸術	大衆芸能
大道芸	舞踊	演芸	寄席	民族音楽
歌舞伎	文楽(人形浄瑠璃)	能楽	雅楽	落語

2. 基本的な情報源を使って調べよう

辞書・事典類を使って、テーマについての基本的な事柄を押さえよう。

書名	請求記号	所蔵館
日本大百科全書	031 ニ	本町図書館所蔵
日本音楽大事典	768.0 ニ	本町図書館所蔵
能楽大辞典	R773.0 /	(本町図書館なし)中央図書館所蔵

3. 図書を探そう

図書館では、関連分野ごとに図書が並んでいる。[テーマの棚]を実際に見て、図書を探そう。

分野	分類番号	分野	分類番号	分野	分類番号	分野	分類番号
郷土芸能	386.8	邦楽	768	日本舞踊	769.1	能、狂言	773
歌舞伎	774	文楽	777	大衆演芸	779		

[図書館のホームページやOPAC]を使って、図書を探そう。



【中野区内に図書があるか】

●中野区立図書館ホームページを使ってみよう。

→ <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

【東京都内に図書があるか】

●東京都立図書館のホームページを使ってみよう。

→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

【国内に図書があるか】

●国立国会図書館のホームページを使ってみよう。

→ <http://www.ndl.go.jp/>



4. 雑誌・新聞記事を探そう

●中野区立図書館で所蔵している主な雑誌

タイトル	所蔵館
演劇人	[本町図書館なし]中央図書館
東京かわら版	[本町図書館なし]中央図書館
邦楽ジャーナル	[本町図書館なし]中央図書館

●中央図書館参考室の雑誌新聞記事索引データベースを使って調べよう

日経テレコン21	1975年からの日経4紙(経済・産業・金融・流通)の新聞全文や企業情報などが検索可能。
聞蔵IIビジュアル	朝日新聞のほか、知恵蔵・AERAなどが検索可能。
MAGAZINE PLUS	雑誌記事や学術論文検索が可能。
WHO PLUS	歴史上の人物から存命中の人物について検索可能。
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報が検索可能。
D1-Law.com	判例などの法律情報が検索可能。

5. 関連機関・施設を調べよう

●伝統芸能情報館 所在地 東京都千代田区隼町4-1
TEL 03-3265-7411(代表)

●国立能楽堂 図書閲覧室
所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
TEL 03-3423-1331(代表)

●松竹大谷図書館 所在地 東京都中央区築地1-13-1
TEL 03-5550-1694(代表)





本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示「伝えたい！日本の伝統芸能」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。



☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30
第4水曜日 15:30～16:00
児童室にて開催中！
第4土曜日は乳幼児向けの
「おひざでだっこのおはなし会」

☆個性づくり展示☆

下記の個性づくりの本は展示しています。

- 第十八回・建築
- 第十九回・サマカルチャー
- 第二十回・クラシック
- 第二十一回・絵本作家



年末年始のお知らせ

12月29日(月)から
1月3日(土)まで
お休みします。

第一回～第十七回の
個性づくりの本は
一般書架にあります。

「本町ほのぼのだより」
第23号は2月28日
発行予定です。



☆1月・2月の休館日のご案内☆

<1月>

13日の火曜日

30日(金)・館内整理日

<2月>

9日の月曜日

27日(金)・館内整理日

